

滝田医院ニュース 第48号

〒022-0001 大船渡市末崎町字平林75-1 滝田医院 電話0192-29-3108

内科(循環器、呼吸器、消化器)

院長 滝田有(たきた たもつ):医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医

●当院は「予約優先制」です。定期受診の方は待ち時間が少なくなります。もちろん急病の方は予約なしで受診できます。当日の予約は出来ません。

休診のお知らせ:2月は臨時休診はありません。3月は23, 24日(金・土)と臨時休診します。ご迷惑をおかけしますが、第82回循環器学会出張(大阪)のためです。

要注意

定期の方はなるべく予約を!

厳しい寒さ。体に気を付けて!

暦の上ではすでに春となりましたが、厳しい寒さは当分続きそうです。内陸や日本海側に比べればわが気仙は雪が少ない分まだましなのかもしれませんが、インフルエンザの流行は全国並みです。今冬は特にA型のみならずB型も最初から流行しているのが特徴です。B型は流行期のおわりにでるのが普通ですが今冬は最初から出現しています。A型に比べて熱が高くなるのが少なく下痢など消化器症状が多いようです。したがって例年冬に流行する感染性胃腸炎(いわゆるおなかに来るカゼ)との区別が難しくなっています。

またこれは例年と同様ですが、全くの平熱にも拘らず、家族がインフルエンザなのでぜひ調べてほし

いと受診される方もいます。B型は熱が低いと言っても全くの平熱ではかかっているとは言えません。熱が出てから半日経った時点で検査が一番出やすくなります。熱が上がるのは体の中でインフルエンザウイルスと免疫の力が戦っている証拠です。夜中に熱が出てきたからすぐ救急など受診するよりも翌日受診した方が良い場合もあります。水分を十分にとって体を休めるのも治療の一つです。それから具合が悪いと思ったらまず熱を測ることが大事です。検査で陰性でも熱の出方と診察結果でインフルエンザと診断することもあります。また暖かい時と同じように行動してはいけません。車の運転と同じように冬の体も慎重運転をお願いします。

新しい看護師さん お仕事始めています

細浦時代は二人の看護師さんに仕事してもらっていましたが、大津波のあとの平成21年4月からは看護師さんは一人となり仮設診療所が出来てからも頑張ってもらっていました。しかし諸事情に鑑み、昨年12月からもう一人の看護師さんに働いてもらっています。広田町の出身で現在は小友町在住の方です。当院のスタッフ四人の中ではもっとも若い人ですが十分な経験があり、看護技術も優れています。皆さん今までの看護師さんともどもよろしくお願ひします。

目次:

インフルエンザ大流行 1



新しい看護師さん紹介 1

薬のはなし 2
予約Q&A 2

わたし近況 2

●<http://takita.webmipr.jp/>

あきた舞妓さん(櫻井先生慰労会にて)

何度でも書きます。お薬の話

新しい薬を処方されるときに「他の病院から薬を貰っていませんか？」と聞かれます。それは薬の二重投与や、悪い飲み合わせを防ぐためです。「貰っている薬はあるけど皮膚科や耳鼻科の薬だから内科とは関係ないから言わなくていい」ってえのは大間違い。内科で風邪薬として出すものは症状に合わせて処方するので耳鼻科や皮膚科、整形外科などが処方する薬と成分が似通う事が多いです(痛み止めに鎮痛剤、鼻

水に抗アレルギー剤など)かかりつけの患者さんでも新しい患者さんでも必ず「お薬手帳」は持ってきてください。

「下剤」はいらない」って言っても下剤何種類も処方していたり、整腸剤と一緒に処方していたりします。腸の薬だと患者さんは思っているも実は胃薬だったりします。お薬を無駄にしないために残薬を確認するのは良い事ですが、薬の名前はしっかり医師に伝えて下さい。もしくは実物を持ってきてください。



光のページェント
(その1)

予約優先制のQ & A

Q1: 予約しないと診てもらえない？

A1: そんなことはありません！医師法違反です。あくまで「予約優先制」です。同じ時間に予約患者さんとそうでない患者さんが来たら、具合悪くない限り予約患者さんを先に診るという意味です。

Q2: 予約しなくとも電話は必要？

A2: 不要です。ちなみに当日の予約は出来ません。それを話すと「えーっ」という

あなた、普通の内科では呼ばれるまで何時間も待たされますよね。それと同じです。ただし当院は予約優先制にしてからは最大でも90分以上は殆ど待たせません。

Q3: 予約って意味あるの？面倒だよ

A3: 一番の目的は狭い診察室での待ち時間を少なくするため。インフルエンザが流行っている時は他との接触を少なくしたい。二番目はあなたの時間を有効に使ってほしいから。あなたの貴重な時間を何時間も使わせたくありません！

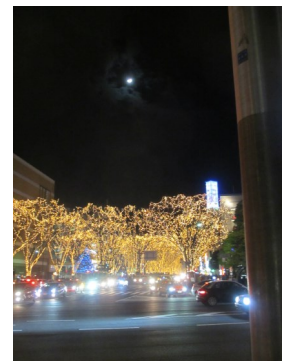


光のページェント(その2)

10回目の私の命日

去る1月9日私の10回目の「命日」でした。思い起こせば平成20年のその日私は中野の坂の途中でクモ膜下出血で人事不省に陥りました。大船渡病院や広南病院そして皆様のご支援のおかげで、見た目は後遺症もなく元気で診療をやらせてもらっています。本当にありがとうございます。それでも他人にはあまり言えないような体の不調は無きにも非ずです。未だに仙台市内の病院数か所に定期的に通っています。その

上、気仙医師会の会長もこの春ではや3期6年に達し、まだお払い箱の宣告を受けていません。「未来かなえ機構」もこの1月にネット登録者1万人を超え、宮城県との連携も控え代表理事も辞めさせてくれそうにありません。二つの専門医資格も何とか維持しています。これらは寝転んで楽にできる仕事ではないことをご理解ください。そのために臨時休診が多くなるのを心苦しく思っています。



光のページェント(その3)。